

「適切なケアマネジメント手法」認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメントをみていきましょう。

想定される支援内容				省察（振り返り）		多職種連携・多機関連携	
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	① 聞きもれ、確認漏れしていた、  アセスメント／モニタリング（情報や視点）	② どのように確認していくか  （いつ）	連携する職種や社会資源  （だれに）	具体的連携方法  （どのように）
Ⅱ これまでの生活の尊重と継続の支援	Ⅱ-3 家事・コミュニティでの役割の維持あるいは獲得の支援	Ⅱ-3-1 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支援	35 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支援	1 日、1 週間の過ごし方は確認したが、月単位、年単位で過ごし方の情報が不足していた	モニタリングの際に月単位、年単位の過ごし方等確認する。		
0 ここまでの経緯の確認							
1 本人及び家族・支援者の認識の理解							
2 将来の準備としての意思決定の支援							
3 必要に応じた連携体制の構築							
4 基本的な生活の支援							

大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	③ 聞きもれ、確認漏れしていた、 アセスメント／モニタリング（情報や視点）	④ どのように確認していくか （いつ）	連携する職種や社会資源 （だれに）	具体的連携方法 （どのように）
5 これまでの生活の尊重と重度化の予防							
6 行動・心理症状の予防・重度化防止							
7 家族等への対応							